

ブンチュウ チューキフノ セツメイワ カク
ミダシノ サイゴニ マトメテ テンヤク シマシタ。

【てびき 124ページ】

文中注記符を付けた語句の説明がどこにあるのかを、必要に応じて点訳書凡例などで断る

キーボードノ セツメイニ コモジフラ
モチイマシタ。 |レイ コモジノ _ア_ワ _(④⑤の点)ア|

【てびき 131ページ】

小文字を使用する場合には、必ず点訳書凡例か点訳挿入符で断る

ケツジヲ アラワス _シカク_ワ フセジ
キゴー _□_ヲモチイマシタ。

【てびき 116ページ】

欠字を表す「□」には、欠字であることを点訳挿入符などで断った上で□の伏字記号を用いることができる。

チュウゴク・チョーセンノ コユー メイシノ
ヨミカタガ フメイナ タメ、ニホンデノ ヨミカタニ
シマシタ。

8。 チューゴク・ チョーセンノ コユー メイシノ
ヨミカタガ フメイナ タメ、ニホンデノ ヨミカタニ
シマシタ。

中国・朝鮮の固有名詞の読み方が不明で、日本での読み方や音読みなどにした場合

ゲンブンノ ゴジ・ゴシヨクト オモワレル
カシヨワ ゲンブンヲ テイセイ シテ テンヤク シマシタ。

9。 ゲンブンノ ゴジ・ゴシヨクト オモワレル
カシヨワ ゲンブンヲ テイセイ シテ テンヤク シマシタ。

原文の誤字・誤植と思われるが、断定できない場合で、原文を訂正して点訳した場合

ページギョーニ ソノ ページニ デテ
クル サイショノ ミダシゴト ツギノ ページノ
サイゴノ ミダシゴヲ シルシマシタ。

10。 ページギョーニ ソノ ページニ デテ
クル サイショノ ミダシゴト ツギノ ページノ
サイゴノ ミダシゴヲ シルシマシタ。

ページギョーノ ヒダリハシニ ゲンポン
ページヲ シルシマシタ。

11。 ページギョーノ ヒダリハシニ ゲンポン
ページヲ シルシマシタ。

【てびき 206ページ】 欄外見出し

15. スーシキ トーワ スーガク キゴーク モチイテ

テンヤク シマシタ。

【てびき 142ページ】

一般書では、特に必要がない限り、分数囲み記号や単カッコは用いない。なお必要があれば、点訳書凡例などで断ったうえで用いる。

16. ロシアゴ|アラビアゴ・ ハングルゴ

トーワ ハツオンヲ カナデ テンヤク シマシタ。

17. ロシアゴ|アラビアゴ・ ハングルゴ

トーワ ゲンブン ヒョーキデ テンヤク シマシタ。

【てびき 138ページ】

英語のアクセント符を用いても書き表すことができないロシア語・アラビア語・ハングルなどは、原文表記で点訳するか、発音を調査して仮名で書き表すなどの工夫をする。いずれの場合も点訳書凡例などで断る。

18. エイブンチューノ シャタイジニ イタリックフヲ

モチイマシタ。

【てびき 139ページ】

一般書では原則としてイタリック符は省略します。どうしても参考文献リストなどで、書名・論文名が斜体で書かれていることを伝える必要がある場合、点訳書凡例で断ったうえで、EBAEのイタリック符・二重イタリック符を用いることができます。

19. ツーカナドノ タンイヤ マークルイニ
 UEB ノ キゴローヲ モチイマシタ。

【てびき 139ページ】

通貨などの単位やマーク類はできるだけフルスペルで書きます。どうしても記号で書くことが必要な場合は点訳書凡例で断ったうえで、UEBの記号を用います。

20. 3マスメ カキダシデ “1” “2”
 … ノ スージデ ハジマル ミダシワ、
 ゲンブンデワ |1| |2| … ヨリ チイサイ
 レベルノ マルガコミ スージニ ナツテ イマス。

【てびき 156ページ】

囲みの記号のうちどの記号を用いるかの規則はありませんが、どの記号を用いるにしても、見出しの数字を囲む記号として用いるのは、本来の用法ではありませんので、必要に応じて点訳書凡例で断るようにしましょう。

※上記点訳例は、『点訳のてびき 第4版』の点訳書凡例で使われている説明です。

21. エイブンチューニ デテ クル URL
トーワ ニホンゴノ アドレス カコミ フゴード
カコンデ テンヤク シマシタ。

英文中にURLや#(ハッシュタグ)のついたキーワードなどが書かれている場合は、日本語のアドレス囲み符号で囲んで点訳します。
特殊な使い方になるので、点訳書凡例が必要です。